



平成 25 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 東光株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 川津原 茂  
 (コード： 6801、東証第 1 部)  
 問合せ先 執行役員 田口 康則  
 (TEL. 049-285-2511)

## 平成 25 年 12 月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 8 月 7 日に公表しました平成 25 年 12 月期通期の連結及び個別業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 平成 25 年 12 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,400	3,100	2,800	1,900	17.80
今回修正予想(B)	32,500	3,300	3,000	2,500	23.42
増減額(B-A)	100	200	200	600	
増減率(%)	0.3	6.5	7.1	31.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	26,829	1,234	926	120	1.16

#### (2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,200	1,700	1,500	1,400	13.11
今回修正予想(B)	31,800	1,800	1,600	1,900	17.80
増減額(B-A)	△400	100	100	500	
増減率(%)	△1.2	5.9	6.7	35.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	21,713	230	297	△237	△2.28

#### (3) 修正の理由

売上高は、個別では前回予想を下回るも、連結・個別ともにほぼ前回予想通りに推移する見込みとなり、生産性改善や固定費削減の効果等により営業利益・経常利益ともに増加する見込みとなりました。

また、戦略商品の積極的な拡販、事業構造改革の成果等により利益体質が改善されたことに加え、今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当年度末の繰延税金資産が 400 百万円増加する見込みであります。経常利益の増加に加え、法人税等調整額の負担減少により当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

## 2. 平成 25 年 12 月期 配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
前回予想	—	—	—	0.00	0.00
今回修正予想	—	—	—	3.00	3.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成 24 年 12 月期)	—	—	—	0.00	0.00

### 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な施策の一つと位置づけており、剰余金の配当につきましては、連結業績を勘案し、企業体質の強化と収益力確保のため、内部留保の充実に努めつつ、安定的な配当を継続して行う事を基本方針としております。

当期の配当予想につきましては、過去の業績推移、当社を取り巻く事業環境等より、従来無配としておりましたが、上記の通期業績予想や今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、期末配当を上記のとおり 1 株当たり 3 円に修正し、復配予定といたしました。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上